コムケアフォーラムのアンケート集計　　20020718　大川新人
参加人数　64人　回収枚数　41枚（42人）　回収率65％

１．基調講演
・「もらうチャンスを探す」という発想は目からうろこでした（２０男）
・私は現在社協でアルバイトをしており、福祉というもの、住民との付き合い方というものについて疑問を感じていたのですが、今日の講演を聞き、１つの答えが出ました。とても参考になりました（２０男）
・プロダクトアウト型の福祉からソーシャルイン型の福祉のきっかけ・可能性を感じた（２０男）
・「福祉を受ける側の負債をなくす」という木原さんの考え方（４０男）
・「られる側」という意識でいるつもりでも、まだまだだと思いました、障害者、とくに知的障害の現場の実際を何とかしなければと思っています（４０女）
・られる側の条件、「プライド」、助けてもらうのがイヤ、実感です（４０男）
・NPO独占への警告（５０女）
・介護事業の本質といままで考えたことがない要介護者の気持ちを理解することができたと思います（２０男）

２．2001年度活動報告
・自分たちの活動と通じるものがあり、励まされました（４０男）
・事務局長の思いが伝わりました（６０男）
・「ただ助成をするのではない」というところにとても興味がひかれました（２０男）
・本当に多様な分野に支援していることがわかった（２０男）
・活動内容がいまひとつ理解できなかった（４０男）
・自己評価、成功要因、失敗要因など大きな流れがわかって、役に立った（１０男）
・私たち自身の今後の方向性に間違っていなかったと思えた（５０男）
・話す内容が多いならば、時間を十分にとったほうがよいのでは（３０男）
・１つの言葉に定義づけされており、わかりやすかった（３０女）

３．パネルトーク
・問題が少し明らかになった、もう少し時間が欲しい（４０男）
・普段あまり聞くことができないことなので、参考になりました（２０男）
・横のつながりが起こるとどのようなことが起こるか、その可能性が残念ながら見えなかった、もっと支援額や支援分野で柔軟なものにしてはどうだろうか（２０男）
・なぜNPOという疑問が残ります（４０男）
・メディアの話が興味深かった（１０男）
・パネラーのあつい思いが伝わりました（４０男）
・資金の使い方がよくわからなかった（４０女）
・それぞれの団体の思いや問題点を聞かせていただき参考になりました（４０女）
・助成事業の概要、成果と課題などＡ４で1枚くらいの資料が欲しかった（発表者に気の毒、参加者に不消化（５０女）
・個人を大切にするという高橋さんのお話に大変共感を覚えました（２０女）
・時間不足（５０女）
・具体性に欠けた、団体の概要や助成を受けた事業の資料があると良かった、時間配分が悪かった（２０女）
・助成された活動内容を中心に話して欲しかった（２０男）
・自分が運営するNPOと似たような問題がやはりある（３０男）

・３名のパネラーの選び方は幅があってよかった（３０男）
・論点が少し不明確だったと思います（２０男）

４.2002年度助成金プログラムの発表
改善点も示されて、「コムケア」の理念を実践に向けた熱意が感じられました、good（４０男）
・わかりやすくてよかったと思いますが、とくに輪を広げることを強調されていたところは良いと思います（５０男）
・とても社会的に意味のあることだと思います、今後もぜひお続けくださるようお願いいたします（５０女）
・できれば申請書類がどういうものか見たかったです（２０男）
・20団体＋2団体という枠がどうして固定されているのかわからない（２０男）
・応募を考えたい（５０女）
・同じ内容の繰り返しが多い（２０男）

５．コムケアセンターの活動支援プログラム
・用途を問わないのはすばらしいと思います（４０男）
・よい主旨だと思います（４０男）
・ミッションがすばらしいと思います（２０男）
・NPO個々の動きをつなげて大きな波にしたいという意図を評価したい。しかし、専門性が必要とされる多くの分野で、よりよい支援投資をおこなえるような体制をもっと確立して欲しいと思う（２０男）
・いわゆるすごい団体ではなく「可能性のある団体」に助成されているという印象を持った（４０女）
・資金など社会貢献をしていることはとても大切なことで、基金の相手には尊敬しますし、こういうことが普通になってほしい、力のある人は提供するような考え（５０女）
・支援方法については可能性を感じるが、従来の市民活動助成との差が具体的に理解しにくい（５０代）
・資金助成以上のつながりを期待している点は賛成、モデルケースをつくってください（６０男）
・とてもいい、助成を受けた後、もっと活動をよくしていけそうな気がする（３０女）
・助成にかける費用より、準備のための費用が多い気がする、それでよいことなのか（３０男）
・昨年度の経験を生かして反映している点がよいと思います（２０女）
・何にどう使ってもという助成はとてもよい（５０女）
・よいことだと思います、選考プロセスも面白い、私のNPOも申請してみよう（３０男）
・助成金には本当に問題があるので画期的です（２０男）

６．希望スケジュール
７．年齢男女
８．住まい
９．立場（複数回答可）

１０．感想
・前日の「説明会」はとても良いことだと思います（４０男）
・主体性・汗のかき方などの話がありましたが、これは草の根運動の基本だと思います、しかし、インターネットなどを使って自分が主体でなく広く活動していくことも必要だと思います（４０男）
・　皆さんそれぞれの団体の代表として出られているからにはこういう場でのスピーチの仕方にもう少し場慣れしたほうがいいと思います、割舌だったり、妙に早口だったりするので。活動に対する情熱は伝わってきますが、もっと明確に伝えるために（３０女）
・　会場もいいですね（１０男）

- ＯＨＰで説明したコムケアの概念図と開設こそ印刷物で配布すべきであった、不適切だと思う（５０代）
- 名刺交換をする時間が取れるとよかったです、開始前に余裕があるといいです（４０男）
- ほかの助成に申請しているプログラムは受けないというものが多いですが、コムケアはいかがですか？（４０女）
- スライド上映時、手元が暗くて、メモが取れないのは改善したい（６０男）
- 透明性のあるプログラムなので高き評価している、この仕組みが行政改革などの公共事業にも広がることを期待する（３０男）
- 時間通りに進めていただけるとよいです（５０女）
- コムケアの将来性に大きな期待が持てました（５０男）
- 今日のテーマと対象が不明瞭でした、助成財団がアフターケアをする例が少ないので応援しています、プレゼンの練習はグッドアイデアですね、よい会場でした（２０女）